

# 五輪招致は中止 大型開発よりいのちとくらし優先の市政に

## 市長にきちんとものが言える議席を再び議会に

- コロナ禍、物価高騰で苦しむ医療、介護事業所、中小事業者の支援を
- 福祉灯油、補聴器購入支援など、くらしの支援を
- 生活道路の排雪は全額市の負担で
- 子育て支援の充実を  
子どもの医療費、高3まで無料に  
学校給食費の無償化  
給付型奨学金の拡充
- 消費税 5%減税、インボイスの中止を
- マイナンバーの押しつけ反対、個人情報の保護を
- ジェンダー平等、LGBTQへの差別を許さない



## 原発のない北海道を子どもたちに

- 泊原発の再稼働、核のゴミの持ち込みをさせない
- 太陽光発電の普及、住宅の断熱化支援でエネルギー危機、気候危機の打開を

## 日本を戦争する国にするな

- 戦争準備の大軍拡、増税でなく、憲法 9 条を生かした平和外交を
  - 市による自衛隊への市民の個人情報提供は中止を
- ロシアのウクライナ侵略を許さない**



日本共産党

# 池田ゆみ

札幌市議会議員候補

**プロフィール**

- 1961 年帯広市生まれ。北星学園幼稚園教諭保母養成所卒 区内「みのり保育所」に 23 年勤務
- 2015 年より札幌市議会議員、この間、建設委員会副委員長、予算特別委員会委員長などを歴任。
- 新日本婦人の会豊平支部委員、豊平清田健康友の会副会長

**池田ゆみ HP**

# 豊平区になくてはならない 池田ゆみの議席

## 冬季五輪招致は中止に

「市民合意の得られていない冬季五輪招致は中止に」と議会で市長に迫るとともに、市民のみなさんとともに、五輪不招致を訴えてきました。



## 都心アクセス道路など都心部の大型開発より、暮らし福祉に予算を

都心アクセス道路が計画されている創成川通



当初 1000 億円との建設費が関連工事を含め 1500 億円に膨らんだ不要不急の都心アクセス道路。五輪招致に照準を合わせた都心部の大型開発より、コロナ禍、物価高騰で苦しむ低所得者、医療・介護事業所、中小事業者の支援をと、一貫して求めてきました。

## 区民の皆さんと身近な要求実現

毎年区民の皆さんと身近な要求をとりまとめ、豊平区と交渉、道路の安全対策や公園の整備が実現。



豊平区との交渉



西岡木の真公園の整備

## 市議会の改革を進めます

市民目線から見て「特権的」と批判のある議員の海外視察は廃止、議員の政務活動費を 10%削減します。

## 相談活動 年間 100 件

相談活動は、年間 100 件。「困った時は池田事務所に相談」と頼りにされています。議会では、「生活保護は権利です」のポスターを市に作らせて掲示させ、保護を必要とする人が、気兼ねなく申請できるよう尽力。



## 市民の願いかなえる共産党市議団を大きく

### 市長への要請 11 回、新型コロナ対策

新型コロナ対策では市長に対し 11 回の緊急要請を行い、医療、介護従事者に対する検査の支援、各区におけるワクチン接種、接種会場へのシャトルバスの運行などが実現。



### 議案提案権を生かし動議、条例案提出

前回の選挙で 10 名となった日本共産党市議団。議案提案権を生かし、暮らし、福祉優先の予算の組み替え動議を提出。五輪招致については、市民の声を聞くべきと、住民投票条例案を提案。

### 意見書 36 本提出 24 件可決

党市議団は 22 年の第 4 回定例会までに 36 本の意見書案を提案し 24 件が可決されました。家族従業者の労賃を必要経費と認めさせることを求める所得税法見直しを求める意見書は全会一致で可決されました。

